



2017年7月26日

Audi A5 Sportback FWD モデル 販売開始

- 優れた燃費のBサイクルエンジンを搭載するFWD（前輪駆動）モデルを新たに設定
- エコカー減税対象車として、自動車取得税20%、自動車重量税25%減税
- アウディプレセンスシティ（歩行者検知機能付自動ブレーキ）を標準装備

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：斎藤 徹）は、Audi A5 シリーズの中で最も高い人気を誇る4ドアクーペ Audi A5 Sportback に、初めてFWD（前輪駆動）2モデルを設定し、本日より全国のアウディ正規ディーラー（125店舗：現時点）を通じて販売を開始します。

Audi A5 Sportback は、Audi A5 Coupé の躍動感あふれるデザイン、ステーションワゴンの機能性、そしてセダンの快適性を兼ね備えるユニークなモデルとして人気を博し、先代Audi A5 シリーズの顧客の過半数以上がこのAudi A5 Sportback を選んでいます。

今回Audi A5 Sportback に新たに設定されたFWD（前輪駆動）2モデル、Audi A5 Sportback 2.0 TFSI とAudi A5 Sportback 2.0 TFSI sport に搭載する直列4気筒直噴ガソリンターボエンジンは、最高出力190ps、最大トルク320Nmという高い性能を発揮しながら、燃費は16.6km/l（JC08モード）を達成することにより「2015年燃費基準+10%」（パノラマサンルーフ付は2020年度燃費基準達成）を満たし、両モデルともに自動車取得税が20%、自動車重量税が25%減税されるエコカー減税対象車となります。これによりAudi A5のエコカー減税対象は10モデルとなります。

第2世代Audi A5 / S5の各モデルは、「美しさとしスポーツ的な走り」と実用性の融合」という初代の持ち味にさらに磨きをかけ、筋肉質で力強く躍動感あふれるデザインに、新たなテクノロジーを惜しみなく投入することにより、安全性や効率、また現代のクルマに求められる運転支援システム、コネクティビティ、そしてインフォテイメントの機能などを大幅に向上させました。A5シリーズには、2ドアクーペ、多様性を兼ね備える4ドアクーペのAudi A5 Sportback、そして電動開閉式ソフトトップのAudi A5 Cabriolet（9月発売予定）という、魅力的な3つのボディバリエーションを揃えて、Audi A5 Coupé、Audi A5 Sportbackともに4月4日（火）発表以来、好調な販売を続けています。

モデル	エンジン	トランスミッション	最高出力／最大トルク	ハンドル	車両本体価格（税込）
Audi A5 Sportback 2.0 TFSI	2.0ℓ 直列4気筒 DOHC インタークーラー付ターボ	7速 S トロニック	190PS／320Nm	右	5,460,000 円
Audi A5 Sportback 2.0 TFSI sport	2.0ℓ 直列4気筒 DOHC インタークーラー付ターボ	7速 S トロニック	190PS／320Nm	右	6,030,000 円